

デジタルカメラ

COOLPIX W150

しょうせつめいしょ 使用説明書

はじめに	2
じゅんび 準備	8
と 撮る	14
み 見る	16
たの 楽しむ	18
スマートフォンとつなぐ	22
あんぜん 安全のために	24
しりょう 資料	41

- 製品をお使いになる前に本書をよくお読みください。
- 「安全上のご注意」(24 ページ)、「＜重要＞耐衝撃性能、防水/防じん、結露について」(28 ページ) も必ずお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、いつでも見られるところに保管してください。

はじめに

説明書の種類

●使用説明書（本書）

撮影するまでの準備や、基本操作などを説明しています。



●オンラインマニュアル（HTML）

パソコンやスマートフォンで見ることができる、詳しい説明書です。

次のような内容などを記載しています。



- 撮影機能、再生機能、メニュー項目などの詳しい説明
- テレビ、プリンター、パソコン、スマートフォンとの接続
- 困ったときや、警告メッセージが表示されたときの対処方法

<https://onlinemanual.nikonimglib.com/w150/ja/>



ニコン オンラインマニュアル W150



●^{かつよう}活用ガイド (PDF)

オンラインマニュアルの^{ないよう}内容を、当社ダウンロードセンターから^{けいしき}PDF形式でダウンロードできます。

Adobe Acrobat Reader (Adobe のウェブサイトからダウンロードできます) など^みで見ることができます。

印刷された^{いんさつ}「活用ガイド」を^{かつよう}購入するには、^{こうにゆう}カスタマーサポートセンターにお問い合わせください (51 ページ)。

●^{スナップブリッジ}SnapBridge オンラインヘルプ (HTML)

スマートフォン用^{よう}アプリ「SnapBridge」の、^{スナップブリッジ}詳しい^{くわ}使い方^{つか}を^{かた}説明^{せつめい}しています。

<https://nikonimglib.com/snbr/onlinehelp/ja/index.html>

ダウンロードセンターのご案内^{あんない}

^{とうしゃえいぞうかんれんせいひん}当社映像関連製品の^{せつめいしょ}説明書、^{よう}パソコン用ソフトウェア、^{よう}ファームウェアをダウンロードできます。

<https://downloadcenter.nikonimglib.com>

ニコン ダウンロードセンター W150



パソコンやスマートフォンで画像を見るには

下記のソフトウェアまたはアプリをお使いください。

●パソコン用ソフトウェア

当社ダウンロードセンターからダウンロードできます
(3 ページ)。

- ViewNX-i：撮影した画像や動画のパソコンへの取り込み、
閲覧、編集ができます。

●スマートフォン用アプリ

- SnapBridge：カメラとスマートフォンを無線接続すると、
画像や動画をスマートフォンへ送信できます。

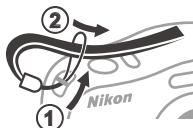
「スマートフォンとつなぐ」(22 ページ)をご覧ください。

はこ なかみ たし 箱の中身を確認する

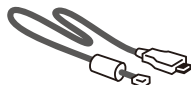
まんいち ふ そく こうにゆうてん れんらく
万一、不足のものがありませんでしたら、ご購入店にご連絡ください。

- ☐ COOLPIX W150 ☐ ストラップ※1 (取り付け方)

ほんたい
カメラ本体



- ☐ Li-ion リチャージャブルバッテリー EN-EL19 ☐ 本体充電 AC アダプター EH-73P ☐ USB ケーブル UC-E21



- ☐ ブラシ※2 ☐ 使用説明書 (本書) ☐ 保証書

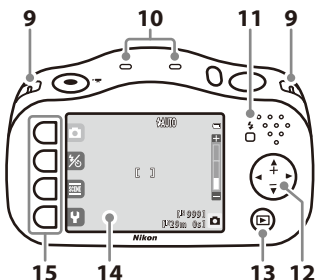
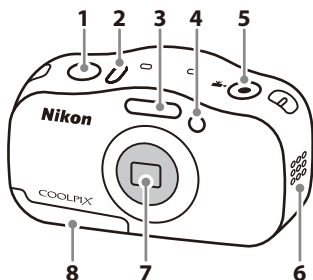


※1 ストラップを持ってカメラを振り回さないでください。人や物にぶついたりしてけがや故障の原因になることがあります。

※2 ブラシは防水パッキンの清掃用です。

- 付属品は、防水仕様ではありません。
- メモリーカードは付属していません。本書では SD/SDHC/SDXC メモリーカードを「メモリーカード」と表記することがあります。

各部のなまえ



1 シャッターボタン

2 電源スイッチ / 電源ランプ

3 フラッシュ

4 AF 補助光 /
セルフタイマーランプ

5 ● (動画撮影) ボタン

6 スピーカー

7 レンズ

8 電池 / メモリーカード
カバー

9 ストラップ取り付け部

10 マイク

11 充電ランプ /
フラッシュランプ

12 マルチセクター

13 (撮影 / 再生切り
換え) ボタン

14 画像モニター (画面)

15 設定ボタン※

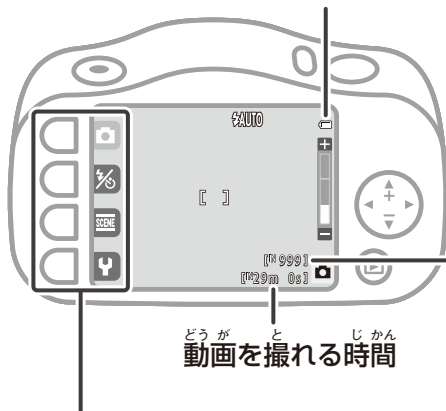
※本書では、上から順に「設定ボタン1」、「設定ボタン2」、
「設定ボタン3」、「設定ボタン4」と表記することがあります。

がめん 画面のみかた

でん ちざんりょう

電池残量

-  : 残量 はじゅうぶんにあります。
-  : 残量が少なくなりました。



しゃしん と
写真を撮れる
まいすう
枚数

どう が と
動画を撮れる時間

せってい 設定ボタン

がめん ひょうじ こうもく えら お
画面に表示された項目を選ぶときに押します。



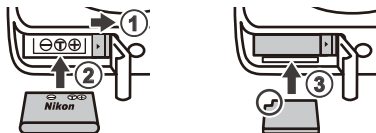
じゅん び おとな かた いっしょ おこな
準備は、大人の方と一緒にしてください。

でん ち 電池とメモリーカードを入れる

① でん ち あ 電池 / メモリーカードカバーを開ける



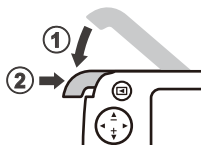
② でん ち い 電池とメモリーカードを入れる



- 電池の+と-を正しい向きにし、黄色の電池ロックレバーをずらしながら (①)、奥まで差し込みます (②)。
- メモリーカードを正しい向きにし、カチッと音がするまでメモリーカードスロットに差し込みます (③)。
- 他の機器で使ったメモリーカードをこのカメラではじめて使うときは、本体設定メニュー → [カードの初期化] で初期化してください。

③ 電池 / メモリーカードカバーを 閉める

- 矢印の方向にカバーを完全に倒した状態で (①)、奥までスライドさせます (②)。



電池 / メモリーカードカバーを開け閉めするときの注意

- カメラや手などが、ぬれていないことを確かめてください。
- 電池 / メモリーカードカバーの内側に、ゴミなどがついていないか確かめてください。
- 電池 / メモリーカードカバーを確実に閉じたか確かめてください。

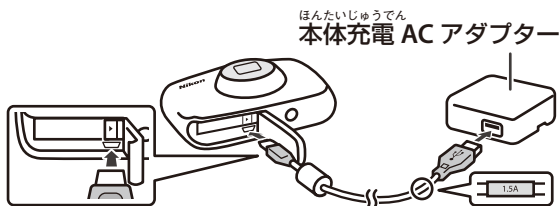
電池やメモリーカードを取り出す

電源を OFF にして、電源ランプと画面が消えていることを確認してから、電池 / メモリーカードカバーを開けます。

- 黄色の電池ロックレバーをずらすと、電池が押し出されます。
- メモリーカードを指で軽く押し込むと、メモリーカードが押し出されます。
- カメラを使った直後は、カメラや電池、メモリーカードが熱くなっていることがありますので、ご注意ください。

でんち じゅうでん 電池を充電する

- ① USB ケーブル（付属）で、電池を入れたカメラと
本体充電 AC アダプターをつなぐ



- ② 本体充電 AC アダプターの電源プラグを、家庭用コ
ンセントに差し込む



- 充電が始まり、充電ランプがついたり消えたりします。
- 充電が終わると、充電ランプが消えます。

- ③ 充電が終わったら、コンセントから本体充電 AC ア
ダプターを外し、USB ケーブルを外す

でんち じゅうでん こうかん ちゅうい
電池の充電や交換についてのご注意

- 電池の充電や交換は、大人の方が行ってください。
- UC-E21 以外の USB ケーブルは絶対に使わないでください。
- プラグの向きを確かめて、まっすぐに抜き差ししてください。
- EH-73P 以外の本体充電 AC アダプター、市販の USB-AC アダプター、携帯電話用充電器は絶対に使わないでください。カメラの故障、発熱の原因になります。
- 「安全上のご注意」(24 ページ)、「取り扱い上のご注意」(34 ページ) をよくお読みください。

カメラの設定をする

はじめて電源を ON にすると、表示言語やカメラの内蔵時計の
日時などを設定する画面が表示されます。

- ① 電源スイッチを押して、
電源を ON にする



- ② マルチセレクターの ◀ または ▶ で表示言語を選び、
OK を押す
- 国や地域によって、表示される言語は異なります。



- ③ ○ [はい] を押す



- ④ 日付の表示順を選ぶ

⑤ 日時を合わせ、OK を押す

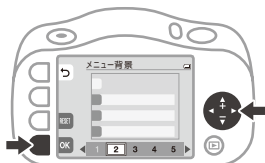
- ◀ または ▶ で項目を選び、
▲ または ▼ で日時を合わせ
ます。



- [分] を選んで OK を押し、設定を確かめます。
- ☀ を押すと画面に ☀ が表示され、夏時間として設定されます。取り消すには、もう一度 ☀ を押します。

⑥ 確認画面が表示されたら、○ [はい] を押す

⑦ ◀ または ▶ で、画面のデザインを選び、OK を押す



⑧ 防水のメッセージを確かめ、
▶ を押す



⑨ 右の画面のメッセージを確かめたら、OK を押す

- 写真を撮る画面が表示されます。





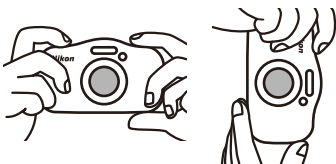
しゃしんと 写真を撮る

① カメラを構えて、撮りたいものを画面に映す

- ストラップに手をとおり、カメラを両手でしっかり持ちます。



- 指をフラッシュやレンズにかけないようにします。



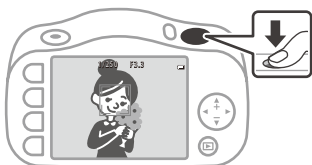
② シャッターボタンを浅く押したままにする (半押し)

- ピントを合わせます。



③ そのまま深く押し込む (全押し)

- 写真が撮れます。



ズームを使う

- ▲：大きく写せます。
▼：広い範囲を写せます。



動画と撮る

- ① 画面右下に  が表示されているときに、撮りたいものを画面に映す

- マイクをふさがないようにご注意ください。



- ② ● ( 動画撮影) ボタンをお押し

- 動画の撮影が始まります。



- ③ もう一度 ● ( 動画撮影) ボタンをお押し

- 動画の撮影が終わります。

み ▶ 見る



と しやしん み 撮った写真を見る

① ▶ (さつえい さいせい き か 撮影 / 再生切り換え)

お
ボタンを押す

- が めんみぎした ひょうじ
画面右下に▶が表示されます。
- さいご と しやしん が めん
最後に撮った写真が画面に
ひょうじ
表示されます。



② マルチセレクトの ◀ または ▶ で、ぜんご しやしん ひょうじ 前後の写真を表示する

- もういちど ▶ ボタンを押すと、
が めんみぎした ひょうじ
画面右下に📷が表示されて、
しやしん と が めん もど
写真を撮る画面に戻ります。



動画を見る

撮った動画を表示して、▲を押すと、再生が始まります。

動画を再生しているときに ▲ または ▼ を押すと、音の大きさを変えられます。



動画再生ガイド

撮った写真を消す

- ① 消したい写真を表示して、
皿を押す



- ② 皿 [この画像だけ消す] を
押す

- 消すのをやめるには、↶を押します。



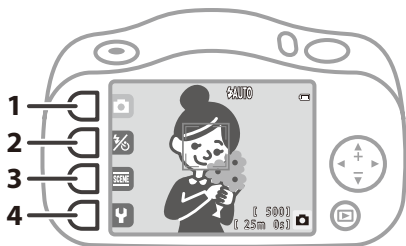
- ③ ○ [はい] を押す

- 消した写真は、もとに戻せません。





と撮るときにできる主なこと



1		きれいな写真 ^{しゃしん} をかんたん ^と に撮れます。
2		⚡ [フラッシュ]：フラッシュ ^{せってい} の設定をします。
		⌚ [セルフタイマー]：セルフタイマー ^{つか} を使えます。
3		[場面 ^{ばめん} を変える]：選 ^{えら} んだ場面 ^{ばめん} にあ ^あ った設定 ^{せってい} で撮 ^と れます。
		[写真 ^{しゃしん} をかざる]：写真 ^{しゃしん} に枠 ^{わく} をつけます。
		[色 ^{いろ} を変える]：明 ^{あか} るさなどを変 ^か えられます。
4		♪ [音 ^{おと} を変える]：シャッター音 ^か と操作音 ^{おん} を設 ^{そう} 定 ^さ します。
		[サイズ ^か を変える]：画像 ^{がぞう} の記録 ^{きろく} サイズ ^{きろく} を設 ^{せってい} 定 ^い します。
		[本体 ^{ほんたい} 設定 ^{せってい}]：カメラ ^{せってい} の設 ^か 定 ^い を変 ^か えられます。

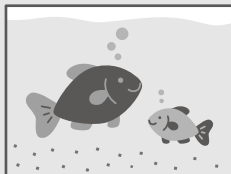
Y → [本体^{ほんたい}設定^{せってい}] → [バラエティーメニュー] を [する] に設定^{せってい}すると、すべての機能^{きのう}を使^{つか}えるようになります。

すいちゅう

水中でとる (SCENE → SCENE → 🐟) ※

カメラを水の中に入れて撮影できます。

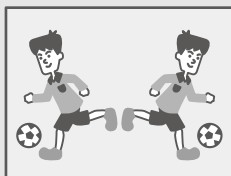
自動的に水中撮影に適した設定になります。



かがみ うつ

鏡に映す (SCENE → SCENE → 🪞)

画面の中央を境にした、上下対称
または左右対称の画像が撮れます。



しゃしん

写真をかざる (SCENE → 🖼️)

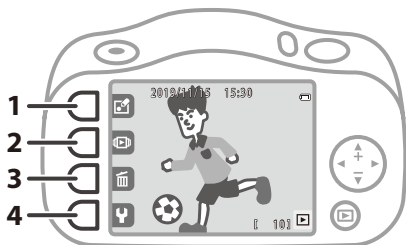
写真の周りに枠をつけて撮れます。

枠のデザインは、10種類から選べます。



※ 水の中で使う前に、「＜重要＞耐衝撃性能、防水/防じん、結露について」(28 ページ) をよくお読みください。水の中で使った後は、「水中で使用後のクリーニング」(39 ページ) をよくお読みになり、お手入れをしてください。

み おも 見るときにできる主なこと

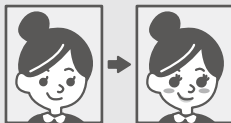


1	[メッセージを交換する]：写真に音声メッセージを付けます。メッセージへの返事をすることもできます。 [写真であそぶ]：写真を加工して遊べます。 [採点] または [お気に入り]：写真を間違えて消さないように、保護することができます。
2	[カレンダーで見る]：カレンダーから日付を選んで、写真を見ることができます。 [スライドショー]：写真を順番に表示できます。
3	写真を消すことができます。
4	[送信画像の指定]：スマートフォンに送信する画像を選びます。 [画像編集]：画像のコピーや回転などができます。 [本体設定]：カメラの設定を変えられます。

→ [本体設定] → [バラエティーメニュー] を [する] に設定すると、すべての機能を使えるようになります。

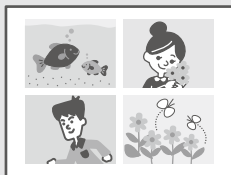
メイクアップする (📷 → 📷 → 🎨)

チークをつけたり、ファンデーション
を塗^ぬったり、目^めを大きくしたりして
変^{へん}化^かを楽し^{たの}め^めます。



写真を組み合わせる (📷 → 📷 → 🖼️)

撮^{さつ}影^{えい}した4枚^{まい}の写^{しゃ}真^{しん}を組^くみ合^あわせて、
1枚^{まい}の写^{しゃ}真^{しん}にす^するこ^ことがで^できま^ます。



スタンプをおす (📷 → 📷 → 📷)

写^{しゃ}真^{しん}にスタンプを付^つけられ^れま^ます。
スタンプは、大^{おお}きくしたり、小^{ちい}さく
したり、好^すきな場^ば所^{しょ}に動^{うご}かしたりで
きま^ます。



スライドショー (🎞️ → 🎞️)

キヤラクターのアニメーションや音^{おん}楽^{がく}が付^ついた、楽^{たの}しいスラ
イドショーを再^{さい}生^{せい}で^できま^ます。

スマートフォンとつなぐ



スナップブリッジ

SnapBridge アプリをインストールする

カメラと、スナップブリッジ SnapBridge アプリをインストールしたスマートフォンを無線接続すると、カメラで撮った写真や動画をスマートフォンへ送信できます。スマートフォンでカメラをリモート操作して撮影することもできます。



- アイオーエス • i O S は Apple App Store® で、アンドロイド Android™ は Google Play™ でダウンロードします。このカメラでは「スナップブリッジ SnapBridge 360/170 アプリ」は使えません。

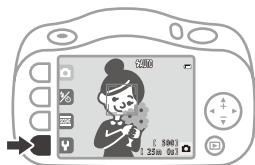


- たいおうオーエス 対応 OS のバージョンについては、各ダウンロードサイトで確かめてください。
- スマートフォン^{つか}の使い方^{かた}については、スマートフォン^{せつめいしょ}の説明書^{らん}をご覧ください。

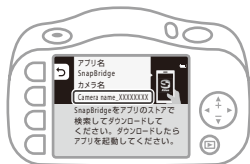
カメラとスマートフォンを接続する

- 残量のあるメモリーカードをカメラに入れてください。
- カメラとスマートフォンの電池残量が、十分にあることを確かめてください。
- スマートフォンの Bluetooth 機能を有効にしてください。

- ① Y を押してから、Y [本体設定] → (Y) [通信メニュー] → [スマートフォンと接続] を押す



- ② 右の画面が表示されたら、SnapBridge アプリを起動する



- カメラと SnapBridge アプリの画面にしたがって操作してください。
- 詳しい接続方法は、「オンラインマニュアル」(2 ページ) の「スマートフォンとの接続 (SnapBridge)」をご覧ください。
- SnapBridge アプリの詳しい説明は、「SnapBridge オンラインヘルプ」(3 ページ) をご覧ください。

安全上のご注意

あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
この説明書をお読みになった後は、いつでも参照できるように保管してください。

**危険**

「死亡または重傷を負うおそれ大きい内容」です。

**警告**

「死亡または重傷を負うおそれがある内容」です。

**注意**

「軽傷を負うことや財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

お守りいただく内容を、以下の図記号で区分しています。



は、してはいけない内容です。



は、実行しなければならない内容です。

**警告****禁止**

歩きながらや運転・操縦しながらの操作はしない
事故やけがの原因になります。

**分解
禁止**

分解、修理または改造をしない
落下などによる破損で内部が露出したら、露出部に触らない
感電やけがの原因になります。

**実行**

熱くなる、煙が出る、こげ臭いなどの異常時は、直ちに電池や
電源を取り外す
放置すると、発火、やけどの原因になります。



禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
感電や発火の原因になります。



禁止

電源を入れたまま長時間直接接触らない
低温やけどの原因になります。



禁止

引火、爆発のおそれのある場所では使わない
プロパンガス、ガソリン、可燃性スプレーなどの引火性ガスや
粉塵の発生する場所で使うと、爆発や発火の原因になります。



禁止

フラッシュを運転者に向けて発光しない
事故の誘発につながります。



禁止

幼児の手の届くところに置かない
故障やけがの原因になります。
小さな付属品を誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。
飲み込んだら、すぐに医師の診断を受けてください。



禁止

ストラップ類を首に巻きつけない
事故の原因になります。



禁止

指定外の電池、充電器、AC アダプター、USB ケーブルは使わない
指定の電池、充電器、AC アダプター、USB ケーブルを使う際は、以下の点に注意する

- コードやケーブルを傷つけたり、加工したりしない。
重いものを載せたり、加熱したり、引っばったり、無理に曲げたりしない
- 海外旅行者用電子式変圧器（トラベルコンバーター）や
DC/AC インバーターなどの電源に接続して使わない
発火、感電の原因になります。



禁止

充電時や AC アダプター使用時に雷が鳴り出したら、電源プラグに触らない
感電の原因になります。



**接触
禁止**

高温環境や低温環境では、直接接触らない
やけどや低温やけど、凍傷の原因になることがあります。

注意



禁止

レンズを太陽や強い光源に向けたままにしない

集光して、内部部品の破損や発火の原因になることがあります。
逆光撮影では、太陽を画角から十分にずらしてください。



実行

使用が禁止されている場所では、電源を OFF にする

無線通信が禁止されている場所では、無線通信機能が作動しないようにする

医療機関や航空機内では、本機器が出す電磁波が、周囲の機器に悪影響を与えるおそれがあります。



実行

長時間使わないときは、電池や AC アダプターを取り外す

故障や発火の原因になります。



接触 禁止

フラッシュを人体やものに密着させて発光させない

やけどや発火の原因になります。



禁止

夏場の車内や直射日光の当たる所など高温環境に放置しない

故障や発火の原因になります。



禁止

三脚などにカメラを取り付けたまま移動しない

故障やけがの原因になります。



危険 (電池について)



禁止

電池は誤った使いかたをしない

注意事項を無視してお使いになると、液もれ、発熱、破裂、発火の原因になります。

- 充電機は、専用の充電機以外を使わない
- 電池を火の中に入れたり、加熱したりしない
- 電池を分解しない
- 電池をネックレスやヘアピンなどの金属類に接触させてショート（短絡）しない
- 電池、または電池の入った製品に強い衝撃を与えたり、投げたりしない



実行

指定の方法で充電する

液もれ、発熱、破裂、発火の原因になります。



実行

電池からもれた液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗い流し、医師の診察を受ける
放置すると、目に傷害を与える原因になります。



警告（電池について）



禁止

電池を乳幼児の手の届く所に置かない
飲み込んだら、すぐに医師の診断を受けてください。



禁止

水につけたり、雨にぬらしたりしない
発火や故障の原因になります。
ぬれてしまったら、乾いたタオルなどで十分にふき取ってください。



禁止

変色・変形、そのほか異状に気づいたら使わない
リチャージャブルバッテリー EN-EL19 は、所定の時間を超えても充電が完了しなければ、充電を中止する
放置すると、液もれ、発熱、破裂、発火の原因になります。



実行

使用済みの電池は、ビニールテープなどで接点部を絶縁する
他の金属と接触すると、発熱、破裂、発火の原因になります。



実行

電池からもれた液が皮膚や衣服に付いたら、すぐにきれいな水で洗い流す
放置すると、皮膚のかぶれなどの原因になります。

<重要>耐衝撃性能、防水 / 防じん、結露について

- ここに記載している耐衝撃性能、防水 / 防じん性能は、すべての状態での無破壊、無故障、防水を保証するものではありません。
- 本製品をぶつけたり落したり、本製品に重いものを載せたりして、強い衝撃や振動や圧力を与えないでください。変形して気密性を失い、故障や浸水の原因になります。
- お客さまの誤った取り扱いが原因の浸水などによる故障は、保証の対象外です。

耐衝撃性能について

MIL-STD-810G w/Change 1 Method 516.7-Shock^{*}に準拠した当社試験（高さ 180 cm から厚さ 5 cm の合板上へ落下）をパスしています。

なお、落下の衝撃による塗装の剥離や変形など外観の変化は、当社試験の対象ではありません。

※ 米国国防総省の試験方法の規格です。5 台のカメラを使って、高さ 122 cm から 26 方向（8 角、12 稜、6 面）の落下試験を行い、5 台以内で 26 方向の落下をクリアすることと規定されています。

防水 / 防じん性能について

JIS 保護等級 IP68 に相当し、水深 10 m で 60 分まで撮影できます。^{*}

※ 当社の定める使用方法で、指定圧力的水中で指定時間使用できるという意味です。

- 本製品の防水性能は、真水（プール、河川、湖など）と海水のみを対象としています。
- 本製品の内部は防水仕様ではありません。浸水すると部品がサビつくなど修理費用が高額になるだけでなく、修理不能になることがあります。
- 付属品は防水仕様ではありません。

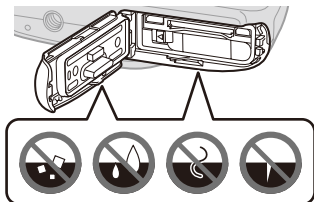


クリーニングするときの注意

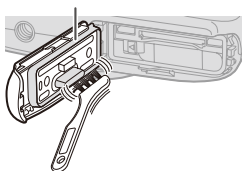
- マイクの孔やスピーカーの孔などを、尖ったもので突かないでください。カメラの内部を損傷すると、防水性能を失います。
- ベンジンなどの薬品、石けん、中性洗剤などを使わないでください。

耐衝撃性能、防水 / 防じん性能についてのご注意

- 本製品を落としたり、岩など硬いものにぶつかけたり、水面に投げたりしない。
- 水中で本製品に衝撃を与えない。
 - 本製品に急流や滝などの強い水圧をかけないでください。
 - 本製品を水深 10 m より深いところに持ち込まないでください。
 - 水中ではカメラを落下させないようにご注意ください。本製品は水に浮きません。
- 水中で 60 分以上連続して使わない。
- めれたメモリーカード、電池をカメラに入れない。
 - カメラや手がめれた状態でカバーを開閉しないでください。浸水や故障の原因になります。
- 水中で電池 / メモリーカードカバーを開閉しない。
- カメラの外側や電池 / メモリーカードカバーの内側に水滴などの液体が付着したら、すぐに柔らかい乾いた布でふき取る。
 - カメラの外側や電池 / メモリーカードカバーの内側に異物が付着したら、すぐにブローアーや柔らかい布などで取り除いてください。
 - 電池 / メモリーカードカバー内側の防水パッキンに異物が付着しているときは付属のブラシで取り除いてください。付属のブラシは防水パッキンの清掃以外には使用しないでください。
- 本製品を寒冷地での低温下、または、40℃以上の高温下に長時間放置しない。
 - 防水性能が劣化します。
 - 水温 0℃から 40℃の範囲内でお使いください。
- 温泉では使用しない。



防水パッキン



水中で使用する前のご注意

水中で使用するときには以下を実施してください。

- ・ 電池 / メモリーカードカバーの内側に異物が付着していないか確かめる。
- ・ 電池 / メモリーカードカバーの防水パッキンにひび割れや変形がないか確かめる。
 - 防水パッキンが外れたりしていないかもお確かめください。
- ・ 電池 / メモリーカードカバーを確実に閉じたか確かめる。
 - 「カチッ」とロックがかかるまで、カバーをスライドさせてください。

使用温度と湿度、結露について

このカメラは、 $-10^{\circ}\text{C} \sim +40^{\circ}\text{C}$ での動作確認をしています。

寒冷地や標高の高い山では、以下にご注意ください。

- ・ 電池の性能が一時的に低下します。カメラや予備電池は、衣服の内側に入れるなど、保温しながらお使いください。
- ・ カメラが冷え切っていると、電源を ON にした直後は画像モニターが通常よりも少し暗かったり、残像が出たりするなど、性能が一時的に低下することがあります。

● 結露しやすい環境について

以下のような温度の変化が大きい環境、または湿度が高い環境では、レンズや画像モニターの内側がくもる（結露する）場合があります。本機の故障や不具合ではありません。

- ・ 気温の高い陸上から急に水温の低い水中に持ち込む
- ・ 寒冷地から屋内などの温かい場所に持ち込む
- ・ 湿度が高い環境で、電池 / メモリーカードカバーを開閉する

● 結露しにくくするには

- ・ 電池 / メモリーカードカバーを開けた状態にしたカメラと、市販の乾燥剤をビニール袋などに入れて密閉してください。
カメラ内部の湿度を下げると、結露しにくくなります。
- ・ 水中で使用する前には、カメラの温度が高くなる場所（直射日光が当たる場所など）を避けて保管してください。
カメラの温度が高い状態で水中に入れると、急激な温度変化により結露発生の原因になります。

● くもりを取る方法

- ・ 高温・多湿、砂やほこりの多い場所を避け、周囲の温度が一定の場所で、電源を OFF にしてから電池 / メモリーカードカバーを開ける。
電池とメモリーカードを取り出し、カバーを開けた状態で放置し、周囲の温度になじませると、くもりが取れます。

点検・修理について

- ・ 本製品に衝撃が加わったら、ご購入店かニコンサービス機関にご相談のうえ、防水性能の点検（有料）をおすすめします。
- ・ 防水パッキンが劣化していると思われるときはご購入店かニコンサービス機関にご相談ください。防水パッキンの防水性能は 1 年以上すると劣化することがあります。
- ・ カメラ内部へ浸水した場合はただちに使用を中止し、すみやかにニコンサービス機関へお持ちください。

無線通信機能についてのご注意

● 電波に係わるご注意

- ・ 本製品は Wi-Fi(無線 LAN)および Bluetooth 機能を搭載しています。国や地域によって、法律により Wi-Fi および Bluetooth 機能が使用できない場合があります。ご購入された国以外での使用については、ニコンカスタマーサポートセンター（51 ページ）へお問い合わせください。

● セキュリティーについて

- ・ 本製品は電波を利用して情報を交換するため、電波の届く範囲で自由に無線接続が可能であるという利点がありますが、セキュリティーに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。
 - 情報の漏洩：悪意ある第三者が電波を故意に傍受し、ID やパスワードなどの個人情報情報が漏洩する可能性があります。
 - 不正アクセス：悪意ある第三者が無断でネットワークにアクセスして、なりすまし、情報の改ざんなどの行為を行う可能性があります。また、本製品にセキュリティーを設定したにもかかわらず、Wi-Fi および Bluetooth の仕様上、特殊な方法によりセキュリティーが破られることもありますので、ご理解の上で使用ください。データ送受信による情報漏洩には、当社は一切の責任を負いません。
- ・ スマートフォンやタブレットに使用権限のないネットワークが表示されても、接続しないでください。接続すると、不正アクセスとみなされるおそれがあります。使用権限のあるネットワークだけをお使いください。

● 個人情報の管理および免責事項

- ・ 使用者によって本製品内に登録または設定された、Wi-Fi 接続設定等の個人情報を含む情報は、誤操作、静電気の影響、事故、故障、修理、その他の取り扱いで変化、消失する場合があります。
必要な内容は、お客様の責任において控えを必ずおとりください。
当社の責によらない内容の変化、消失、それらに起因する直接または間接の損害および逸失利益には、当社は一切の責任を負いません。
- ・ 本製品を譲渡 / 廃棄するときは、使用者によって本製品内に登録または設定された、Wi-Fi 接続設定等の個人情報を含む内容を、本体設定メニュー → **「設定クリアー」** で、初期化してください。
- ・ 本製品の盗難や紛失などで、第三者による不正使用の被害が発生しても、当社は一切の責任を負いません。

● 本製品の輸出、持ち出しに係わるご注意

本製品は米国輸出管理規則 Export Administration Regulations (EAR) を含む米国法の対象です。EAR の輸出規制国（キューバ、イラン、北朝鮮、スーダン、シリア：変更される可能性があります）以外への輸出や持ち出しは、米国政府の許可は不要です。

● Wi-Fi (無線 LAN) 機能 /Bluetooth 機能のご注意

2.4 DS1/OF1

2.4 FH2/XX2

- ・本製品は、「電波法」に基づく技術基準適合認証を受けた無線設備を内蔵し、証明ラベルは無線設備上に表示しています（以下の操作で画面に表示されます。撮影画面または再生画面 → 設定ボタン 4 (Y) → Y 本体設定 → □ 認証マークの表示）。以下の行為は法令で罰せられることがあります。

- 本製品の分解 / 改造
- 本製品から証明ラベルをはがす
- ・本製品の使用周波数帯は、以下の機器や無線設備と同じです。
 - 電子レンジなどの産業・科学・医療用機器
 - 工場の製造ライン等の移動体識別用の
 - ① 構内無線局（免許を要する無線局）
 - ② 特定小電力無線局（免許を要しない無線局）
 - アマチュア無線局（免許を要する無線局）これらの無線設備の近くでは、電波干渉で通信速度の低下、通信距離の短縮、通信の途絶が双方に生じることがあります。
- ・本製品で電波干渉を起こさないよう、以下にご注意ください。
 - 使用周波数帯が同じ無線設備が近くにないか、事前に確認する
 - 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に電波干渉を生じたら、Wi-Fi アクセスポイントのチャンネル番号を変更して使用周波数を変える
 - その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、ニコンカスタマーサポートセンター（51 ページ）にご相談ください。
- ・本製品は、電子レンジなどの電気製品、AV 機器、OA 機器などの電磁波や磁気の発生源の周辺で使わないでください。
 - 雑音が増大したり、通信が途絶したりします。
 - AV 機器、OA 機器などの受信障害の原因になります。

● 本製品の使用上のご注意

本製品は、Wi-Fi および Bluetooth 機器としてお使いください。

Wi-Fi および Bluetooth 機器以外としての使用による損害は、当社では一切の責任を負いません。

- ・医療機器や人命に直接的または間接的に係わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使わないでください。
- ・Wi-Fi および Bluetooth 機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途では、使用システムの安全設計や故障に対する適切な処置をしてください。

取り扱い上のご注意

お使いになるときは、必ず「安全上のご注意」(24～27 ページ)や「＜重要＞耐衝撃性能、防水 / 防じん、結露について」(28～31 ページ)をお守りください。

カメラについて

● 強いショックを与えない

カメラを落としたり、ぶつけたりすると、故障の原因になります。また、レンズに触れたり、無理な力を加えたりしないでください。

● 急激な温度変化を与えない

温度差が極端な場所(寒いところから急激に暖かいところや、その逆の場合)にカメラを持ち込むと、カメラ内外に結露が生じ、故障の原因となります。カメラをバッグやビニール袋などに入れて、周囲の温度になじませてから使ってください。

● 強い電波や磁気を発生する場所で撮影しない

強い電波や磁気を発生するテレビ塔などの周囲および強い静電気の周囲では、記録データが消滅したり、カメラが正常に機能しないことがあります。

● 長時間、太陽に向けて撮影または放置しない

太陽などの高輝度被写体に向けて長時間直接撮影したり、放置したりしないでください。過度の光照射は、撮像素子などの褪色・焼き付きを起こすおそれがあります。また、その際に撮影した画像には、真っ白くにじみが生ずることがあります。

● 電池や AC アダプターやメモリーカードを取り外すときは、必ず電源を OFF にする

電源が ON の状態で取り外すと、故障の原因になります。特に、撮影中やデータの削除中は、データの破損やメモリーカードの故障の原因になります。

● 画像モニターについて

- ・画像モニター(電子ビューファインダー含む)は、非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効ドットがありますが、0.01%以下でドット抜けするものがあります。そのため、常時点灯(白、赤、青、緑)あるいは非点灯(黒)の画素が一部存在することがありますが、故障ではありません。また、記録される画像には影響ありません。あらかじめご了承ください。
- ・画像モニターは、日差しの強い屋外などで見えにくいことがあります。
- ・画像モニターの表面を強くこすったり、強く押したりすると、破損や故障の原因になります。万一、画像モニターが破損した場合は、ガラスの破片などでけがをするおそれがありますのでご注意ください。また、中の液晶が皮膚や目に付着したり、口に入ったりしないようご注意ください。

電池について

● 使用上のご注意

- ・ 使用後の電池は、発熱していることがあるのでご注意ください。
- ・ 周囲の温度が 0℃～40℃の範囲を超える場所で使うと、性能劣化や故障の原因になります。
- ・ 万一、異常に熱くなる、煙が出る、こげ臭いなどの異常や不具合が起きたら、すぐに使用を中止して、ご購入店またはニコンサービス機関に修理を依頼してください。
- ・ カメラやバッテリーチャージャーから取り外したときは、ビニール袋などに入れて絶縁してください。

● 充電について

撮影の前に充電してください。付属の電池は、ご購入時にはフル充電されておりません。

- ・ 周囲の温度が 5℃～35℃の室内で充電してください。
- ・ 電池内部の温度が高い状態では、充電ができなかったり、不完全な充電になったりし、性能劣化の原因にもなります。
- ・ カメラの使用直後など、電池内部の温度が高くなっているときは、電池の温度が下がるのを待ってから充電してください。

このカメラを本体充電 AC アダプターまたはパソコンに接続して充電する場合、電池の温度が 5℃以下、55℃以上のときは、充電をしません。

電池の温度が 45℃～55℃のときは、充電できる容量が減ることがあります。

- ・ 充電が完了した電池を、続けて再充電すると、性能が劣化します。
- ・ 充電直後に電池の温度が上がることがありますが、性能その他に異常はありません。

● 予備電池を用意する

撮影環境に応じて、予備電池をご用意ください。地域によっては入手が困難な場合があります。

● 低温時には残量の十分な電池を使い、予備の電池も用意する

電池は一般的な特性として、性能が低温時に低下します。低温時には、電池およびカメラを冷やさないようにしてください。

消耗した電池を低温時に使うと、カメラが動かないこともあります。予備の電池は保温し、交互にあたためながらお使いください。低温で一時的に使えなかった電池も、常温に戻ると使える場合があります。

● 電池の接点について

電池の接点が汚れると、接触不良でカメラが作動しなくなることがあります。接点の汚れは、乾いた布で拭き取ってください。

● 残量のなくなった電池は充電する

残量のなくなった電池をカメラに入れたまま、何度も電源スイッチの ON/OFF を繰り返すと、電池の寿命に影響をおよぼすおそれがあります。残量がなくなった電池は、充電してからお使いください。

● 保管について

- 電池を使わないときは、必ずカメラやバッテリーチャージャーから取り出してください。取り付けたままにすると、電源を切っていても微小電流が流れ続けて過放電状態になり、使えなくなることがあります。
- 使用後の電池は半年以内に充電するようおすすめします。長期間保管する場合は、半年に一回程度充電した後、電池残量表示が  になるまでカメラで電池を使ってから保管してください。
- 電池は、ビニール袋などに入れて絶縁し、涼しい場所で保管してください。周囲の温度が 15℃～25℃ くらいの乾燥した場所をおすすめします。暑い場所や極端に寒い場所は避けてください。

● 寿命について

電池を十分に充電しても、使用期間が極端に短くなってきたときは、寿命です。新しい電池をお買い求めください。

● リサイクルについて



Li-ion 00

不要になった充電式電池は、接点部をビニールテープなどで絶縁しリサイクル協力店へお持ちください。

詳しくは一般社団法人 JBRC ホームページ (<https://www.jbrc.com>) をご覧ください。

数字の有無と数値は電池によって異なります。

本体充電 AC アダプターについて

- 本体充電 AC アダプター EH-73P に対応している機器以外で使わないでください。
- UC-E21 以外の USB ケーブルは絶対に使わないでください。発熱、火災、感電の原因になります。
- EH-73P 以外の本体充電 AC アダプター、市販の USB-AC アダプター、携帯電話用充電器は絶対に使わないでください。カメラの故障、発熱の原因になります。
- EH-73P は、家庭用電源の AC 100-240 V、50/60 Hz に対応しています。日本国外では、必要に応じて市販の変換プラグアダプターを装着してお使いください。変換プラグアダプターは、あらかじめ旅行代理店などでお確かめのうえ、お買い求めください。

ご確認ください

●保証書について

この製品には「保証書」が付いていますのでご確認ください。「保証書」は、お買い上げの際、ご購入店からお客様へ直接お渡しすることになっています。必ず「ご購入年月日」と「ご購入店」が記入された保証書をお受け取りください。「保証書」をお受け取りにならないと、ご購入1年以内の保証修理が受けられないことになります。お受け取りにならなかった場合は、ただちにご購入店にご請求ください。

●大切な撮影を行う前には試し撮りを

大切な撮影（結婚式や海外旅行など）の前には、必ず試し撮りをしてカメラが正常に機能することを事前に確認してください。本製品の故障に起因する付随的損害（撮影に要した諸費用および利益喪失等に関する損害等）についての補償はご容赦願います。

●本製品を安心してご使用いただくために

本製品は、当社製のアクセサリ（電池、バッテリーチャージャー、本体充電ACアダプター、ACアダプター、USBケーブル）に適合するように作られていますので、当社製品との組み合わせでお使いください。

- ・ 専用 Li-ion リチャージャブルバッテリーには、ニコン純正品を示すホログラムシールが貼られています。
- ・ 模倣品の Li-ion リチャージャブルバッテリーをお使いになると、カメラの十分な性能が出せないことや、電池の異常な発熱や液もれ、破裂、発火などの原因となることがあります。
- ・ 他社製品や模倣品と組み合わせてお使いになると、事故、故障などが起こる可能性があります。その場合、当社の保証の対象外となりますのでご注意ください。



●説明書について

- ・ 説明書の一部または全部を無断で転載することは、固くお断りいたします。
- ・ 本文中の画面表示を含むイラストは、実際と異なる場合があります。
- ・ 説明書の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- ・ 製品の外観、仕様、性能は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。
- ・ 「使用説明書」が破損などで判読できなくなったときは、PDF ファイルを下記のウェブサイトからダウンロードできます。

<https://downloadcenter.nikonimglib.com>

ニコンサービス機関で新しい使用説明書を購入することもできます（有料）。

●著作権について

カメラで著作物を撮影または録音したものは、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。なお、個人として楽しむなどの目的であっても、実演や興行、展示物などは、撮影や録音が制限されている場合がありますのでご注意ください。

●カメラやメモリーカードを譲渡 / 廃棄するときのご注意

メモリー（メモリーカード / カメラ内蔵メモリーを含む）内のデータはカメラやパソコンで初期化または削除しただけでは、完全には削除されません。譲渡 / 廃棄した後に市販のデータ修復ソフトウェアなどを使ってデータが復元され、重要なデータが流出してしまう可能性があります。メモリー内のデータはお客様の責任において管理してください。

譲渡 / 廃棄前に、必ず、本体設定メニュー → **〔設定クリアー〕** でカメラの各種設定を初期化してください。初期化後、市販のデータ削除専用ソフトウェアなどを使ってメモリー内のデータを完全に削除するか、本体設定メニュー → **〔メモリーの初期化〕** または **〔カードの初期化〕** でメモリーを初期化後、メモリーがいっぱいになるまで、空や地面などを撮影することをおすすめします。なお、本体設定メニュー → **〔オープニング画面〕** → **〔あり 撮影した画像〕** も、同様に別の画像で置き換えてから譲渡 / 廃棄してください。メモリーカードを物理的に破壊して廃棄するときは、周囲の状況やけがなどに十分ご注意ください。

●電波障害自主規制について

この装置は、クラス B 機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としています。この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

（VCCI マークは以下の操作で画面上に表示されます。撮影画面または再生画面 → 設定ボタン 4 (Y) → Y 本体設定 →  認証マークの表示）

VCCI-B

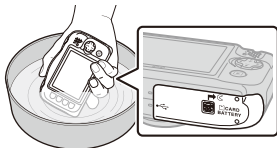
お手入れ

水中で使用後のクリーニング

水中や海辺などでカメラを使った後は、60分以上放置せずに、以下の手順で水洗いしてください。

1. 電池 / メモリーカードカバーを閉じたまま、真水で洗う

- 浅い容器に溜めた真水の中に、約 10 分間浸け置きしてください。
- 真水に浸けて軽く揺すり、異物を洗い流してください。
- 水に浸けると、マイクやスピーカーなどの水抜き孔からわずかに気泡が出る場合がありますが、故障ではありません。



2. 柔らかい乾いた布で水滴をふき取り、風通しのよい日陰で乾かす

- 乾いた布などの上に立てて置いて、乾かしてください。
- ドライヤーなどの熱風や乾燥機などで乾燥させないでください。

3. 水滴などの付着がないことを確認してから、電池 / メモリーカードカバーを開け、パッキンやカメラの内側に残った水滴や砂粒を柔らかい乾いた布でふき取る

- 内側がぬれたままでカバーを閉じると、結露や故障の原因になります。

水中以外で使用後のクリーニング

レンズ、画像モニター、カメラボディーに付着したゴミやホコリはブローアで吹き払ってください。ブローアで落ちない指紋や油脂などの汚れは、乾いた柔らかい布やメガネ拭きなどで軽く拭き取ってください。強く拭いたり、硬いもので拭いたりすると、破損や故障の原因になることがあります。

保管について

カメラを長期間お使いにならないときは、電池を取り出してください。
また、カビや故障を防ぎ、カメラを長期にわたってお使いいただけるように、「月に一度」を目安に電池を入れ、カメラを操作するようおすすめします。
カメラを以下の場所に保管しないようにご注意ください。

- 換気の悪い場所や湿度が 60% を超える場所
- 温度が 50℃以上、または－ 10℃以下の場所
- テレビやラジオなど強い電磁波を出す装置の周辺

電池の保管は、「取り扱い上のご注意」の「電池について」の「● 保管について」(36 ページ)をお守りください。

故障かな？と思ったら

カメラの動作がおかしいと感じたときは、ご購入店やニコンサービス機関にお問い合わせいただく前に、以下をご確認ください。

- ・ 電源をいったん OFF にすると、動作が改善することがあります。
- ・ お探しの項目が見つからないときは、詳しい説明書「オンラインマニュアル」（2 ページ）の「困ったときは」や当社ウェブサイトでサポートの情報もご確認ください。

こんなときは	考えられる原因や対処法
電源 ON の状態で、カメラを操作できない	・ 画像や動画の記録などの処理が終わるまでお待ちください。 ・ 操作できない状態が続くときは、電源を OFF にする操作をしてください。 電源が OFF にならない場合は、電池を入れ直してください。 AC アダプター使用時は付け直してください。 - 記録中であったデータは保存されません。 - 保存済みのデータは電池や AC アダプターの取り外しでは失われません。
電源を ON にできない	電池残量がありません。
電源が突然 OFF になる	・ オートパワーオフ機能が働きました。 ・ 低温下ではカメラや電池が正常に動作しないことがあります。 ・ カメラの内部、または電池が高温になっています。温度が下がるまでしばらく放置してから電源を入れ直してください。
画像モニターに何も映らない	・ 電源が入っていません。 ・ 電池残量がありません。 ・ オートパワーオフ機能が働きました。 ・ カメラがテレビまたはパソコンと接続されています。 ・ [場面を変える] の [観察写真をとる] で撮影中です。 ・ [場面を変える] の [光の軌跡をのこす] で撮影中です。
カメラの温度が高くなる	動画撮影などで長時間使ったり、周囲の温度が高い場所で使ったりすると、カメラの温度が高くなる場合がありますが、故障ではありません。

主な仕様

ニコン デジタルカメラ COOLPIX W150

型式	コンパクトデジタルカメラ
有効画素数	1317 万画素（画像処理で減少することがあります）
撮像素子	1/3.1 型 原色 CMOS、総画素数 1417 万画素
レンズ	光学 3 倍ズーム、NIKKOR レンズ
焦点距離	4.1-12.3 mm (35mm 判換算 30-90 mm 相当の撮影画角)
開放 F 値	f/3.3-5.9
レンズ構成	5 群 6 枚
電子ズーム倍率	最大 4 倍（35mm 判換算で約 360 mm 相当の撮影画角）
手ブレ補正機能	電子式（動画）
ブレ軽減機能	手ブレ軽減（静止画）
オートフォーカス	コントラスト検出方式
撮影距離範囲	先端保護ガラス面中央から約 5 cm ~ ∞（広角側）、約 50 cm ~ ∞（望遠側）
AF エリア	中央、顔認識、ターゲットファインド AF
画像モニター	2.7 型 TFT 液晶モニター、反射防止コート付き、約 23 万ドット、輝度調節機能付き（5 段階）
視野率（撮影時）	上下左右とも約 96%（対実画面）
視野率（再生時）	上下左右とも約 100%（対実画面）
記録方式	
記録媒体	内蔵メモリー（約 21 MB）、SD/SDHC/SDXC メモリーカード
対応規格	DCF、Exif 2.31 準拠
ファイル形式	静止画：JPEG メッセージ：WAV 動画：MP4（映像：H.264/MPEG-4 AVC、音声：AAC ステレオ）
記録画素数	
静止画	大（13M）（4160 × 3120）、中（4M）（2272 × 1704）、小（2M）（1600 × 1200）
動画	大（1080p）（1920 × 1080）、小（640）（640 × 480）、小（むかし風）（640 × 480）
ISO 感度（標準出力感度）	ISO 125 ~ 1600

露出	
測光モード	マルチパターン測光、中央部重点測光（電子ズームが2倍未満のとき）、スポット測光（電子ズームが2倍以上のとき）
露出制御	プログラムオート、露出補正（-2段、-1段、0段、+0.7段、+1.5段）可能
シャッター方式	
シャッタースピード	1/2000 ～ 1 秒 25 秒（「場面を変える」の「光の軌跡をのこす」の「星空」）
絞り	
制御段数	2（f/3.3、f/6.6〔広角側〕）
セルフタイマー	
	10 秒、笑顔シャッター 5 秒（自分撮りタイマー）
フラッシュ	
調光範囲（ISO 感度設定オート時）	約 0.3 ～ 3.1 m（広角側） 約 0.6 ～ 1.7 m（望遠側）
調光方式	モニター発光による TTL 自動調光
外部インターフェース	
USB 端子	Micro-USB 端子（付属の UC-E21 以外の USB ケーブルは使わないでください）、Hi-Speed USB ダイレクトプリント（PictBridge）対応
HDMI 出力端子	HDMI マイクロ端子（Type D）
Wi-Fi（無線 LAN）	
準拠規格	IEEE 802.11b/g（無線 LAN 標準プロトコル）
周波数範囲（中心周波数）	2412 ～ 2462 MHz（1 ～ 11ch）
出力	12.5 dBm（EIRP）
認証方式	オープンシステム、WPA2-PSK
Bluetooth	
通信方式	Bluetooth 標準規格 Ver. 4.1
周波数範囲（中心周波数）	Bluetooth：2402 ～ 2480 MHz Bluetooth Low Energy：2402 ～ 2480 MHz
出力	Bluetooth：3.5 dBm（EIRP） Bluetooth Low Energy：3.5 dBm（EIRP）

電源	- Li-ion リチャージャブルバッテリー EN-EL19 (リチウムイオン充電電池：付属) × 1 個 - AC アダプター EH-62G (別売)
充電時間	約 1 時間 40 分 (本体充電 AC アダプター EH-73P 使用時、残量の少ない状態からの充電時間)
電池寿命※ ¹	
静止画撮影時	約 220 コマ (EN-EL19 使用時)
動画撮影時 (実撮影電池寿命)※ ²	約 1 時間 35 分 (EN-EL19 使用時)
三脚ネジ穴	1/4 (ISO 1222)
寸法 (幅×高さ×奥行き)	約 109.5 × 67.0 × 38.0 mm (突起部除く)
質量	約 177 g (電池、メモリーカード含む)
動作環境	
使用温度	- 10℃～+ 40℃ (陸上) 0℃～ 40℃ (水中)
使用湿度	85%以下 (結露しないこと)
防水性能	JIS/IEC 保護等級 8 (IPX8) 相当 (当社試験条件による) 水深 10 m、60 分までの撮影が可能
防じん性能	JIS/IEC 保護等級 6 (IP6X) 相当 (当社試験条件による)
耐衝撃性能	MIL-STD-810G w/Change 1 Method 516.7-Shock に準拠した当社試験条件 (※ ³) をクリアー

- 仕様データは、CIPA (カメラ映像機器工業会) の規格またはガイドラインに準拠しています。

- ※ 1 電池寿命は、SnapBridge を使用していないときの値です。また、使用温度、撮影間隔、メニュー表示時間、画像表示時間などの使用状況によって異なります。
- ※ 2 動画の連続撮影可能時間 (1 回の撮影で記録可能な時間) は、メモリーカードの残量が多いときでも最長 29 分です。また、動画のファイルサイズの上限は、1 ファイルにつき最大 4 GB です。29 分未満の動画撮影でも、1 ファイルのサイズが 4 GB を超えると撮影が終了します。
- ※ 3 高さ 180 cm から厚さ 5 cm の合板に落下させます (落下衝撃部分の塗装剥離、変形など外観変化、防水性能は不問とします)。すべての条件での無破壊、無故障を保証するものではありません。

Li-ion リチャージャブルバッテリー EN-EL19

形式	リチウムイオン充電電池
定格容量	DC 3.7 V、700 mAh
使用温度	0℃～40℃
寸法（幅×高さ×奥行き）	約 31.5 × 39.5 × 6 mm
質量	約 14.5 g

本体充電 AC アダプター EH-73P

電源	AC 100-240 V、50/60 Hz、MAX 0.14 A
定格入力容量	12-18 VA
定格出力	DC 5.0 V、1.0 A
使用温度	0℃～40℃
寸法（幅×高さ×奥行き）	約 55 × 22 × 54 mm
質量	約 51 g

製品に表示されている記号の意味は下記の通りです。

～ AC（交流）、＝ DC（直流）、回 クラスⅡ機器（二重絶縁構造）

- ・ 説明書の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- ・ 製品の外観、仕様、性能は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。
- ・ カメラに表示されるサンプル画像、および説明書内の画像やイラストは、機能を説明するためのイメージです。

使用できるメモリーカード

SD メモリーカード、SDHC メモリーカード、および SDXC メモリーカードが使用できます。

- 動画の撮影には、SD スピードクラスが **Class 6**（ビデオスピードクラス **V6**）以上のメモリーカードをおすすめします。転送速度が遅いメモリーカードでは、動画の撮影が途中で終了することがあります。
- カードリーダーなどをお使いの場合は、お使いのメモリーカードに対応していることをご確認ください。
- メモリーカードの機能、動作の詳細、動作保証などについては、各カードメーカーにお問い合わせください。

商標説明

- Windows は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- **Bluetooth®** のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、株式会社ニコンはこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- Apple®, App Store®, Apple ロゴ、Mac、OS X、macOS、iPhone®, iPad®, iPod touch® および iBooks は、Apple Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- iPhone の商標は、アイホン株式会社 (<https://www.aiphone.co.jp/>) のライセンスに基づき使用しています。
- Android と Google Play および Google Play ロゴは、Google LLC の商標です。Android ロボットは、Google が作成および提供している作品から複製または変更したものであり、Creative Commons 3.0 Attribution ライセンスに記載された条件に従って使用しています。
- iOS の商標は、米国およびその他の国における Cisco Systems, Inc. のライセンスに基づき使用しています。
- Adobe、Adobe ロゴ、Acrobat、および Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の商標、または特定地域における同社の登録商標です。
- SDXC、SDHC、SD ロゴは SD-3C, LLC の商標です。



- PictBridge ロゴは商標です。
- HDMI、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing, LLC の商標または登録商標です。



- Wi-Fi および Wi-Fi ロゴは、Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。
- その他の会社名、製品名は各社の商標、登録商標です。

Use of the Made for Apple badge means that an accessory has been designed to connect specifically to the Apple products identified in the badge, and has been certified by the developer to meet Apple performance standards. Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards. Please note that the use of this accessory with an Apple product may affect wireless performance.

AVC Patent Portfolio License に関するお知らせ

本製品は、お客様が個人使用かつ非営利目的で次の行為を行うために使用される場合に限り、AVC Patent Portfolio License に基づきライセンスされているものです。

- AVC 規格に従い動画をエンコードすること（以下、エンコードしたものを AVC ビデオといいます）
- 個人利用かつ非営利目的の消費者によりエンコードされた AVC ビデオ、または AVC ビデオを供給することについてライセンスを受けている供給者から入手した AVC ビデオをデコードすること

上記以外の使用については、黙示のライセンスを含め、いかなるライセンスも許諾されていません。

詳細情報につきましては、MPEG LA, LLC から取得することができます。

<https://www.mpegla.com> をご参照ください。

FreeType License (FreeType2)

本製品のソフトウェアの著作権の一部は、© 2012 The FreeType Project (<https://www.freetype.org>) のものです。すべての権利はその所有者に帰属します。

MIT License (HarfBuzz)

本製品のソフトウェアの著作権の一部は、© 2019 The HarfBuzz Project (<https://www.freedesktop.org/wiki/Software/HarfBuzz>) のものです。すべての権利はその所有者に帰属します。



A series of horizontal dashed lines spanning the width of the page, intended for handwriting practice.



A series of horizontal dashed lines for handwriting practice, spanning the width of the page.

ニコンプラザについて

ニコンプラザは、ショールーム、サービスセンター、ギャラリーを統合したニコン映像製品の総合情報拠点です。

※ ニコンプラザサービスセンターでは持ち込み修理の受付も行っています。インターネットでの事前予約が必要となります。詳細については、下記のホームページをご覧ください。



ニコンプラザショールーム ナビダイヤル

0570-02-8080



ニコンプラザサービスセンター ナビダイヤル

0570-02-8060

- ・ 音声ガイダンスにしたがってご利用ください。
- ・ ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、ニコンカスタマーサポートセンター (03) 6702-0577 におかけください。

ニコンプラザの所在地、営業時間などについては、下記 URL をご覧ください。

<https://www.nikon-image.com/support/showroom/>



修理に関するお問い合わせ先

株式会社ニコンイメージングジャパン修理センター



修理センター ナビダイヤル

0570-02-8200

- ・ 営業時間などの詳細については、上記のホームページをご覧ください。
<https://www.nikon-image.com/support/repair/>
- ・ ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、ニコンカスタマーサポートセンター (03) 6702-0577 におかけください。

修理サービスのご案内

■インターネットでのお申込み

ニコンイメージングジャパン修理センターで承ります。

下記のホームページからお申込みいただけます。

<https://www.nikon-image.com/support/repair/>



・ニコンピックアップサービスで発送する場合

ご自宅への修理品専用梱包資材のお届けから修理完了品の返送までをセットでご提供いたします。詳細については、上記のホームページをご覧ください。

■お電話でのお申込み

お電話でもニコンピックアップサービスをご利用いただけます。詳細については、上記のホームページをご覧ください。



ニコンピックアップサービス専用 フリーダイヤル

0120-02-8155

■サービスセンターでのお手続き

ニコンプラザのサービスセンター窓口でお見積り・受付をいたします。インターネットでの事前予約が必要となります。詳細については、上記のホームページをご覧ください。

補修用性能部品と修理可能期間について

補修用性能部品（機能維持に必要な部品）の保有期間内を、修理可能期間とさせていただきます。なお、部品保有期間の経過後も修理できる場合がありますので、ニコンサービス機関、ご購入店または最寄りの販売店にお問い合わせください。また、水没、火災、落下等による故障または破損で全損と認められる場合は、保有期間内であっても修理できません。この故障や破損の程度の判定は、ニコンサービス機関にお任せください。

製品の使い方に関するお問い合わせ先

■インターネットでのお問い合わせ

<https://www.nikon-image.com/support/contact/>

■お電話でのお問い合わせ

お電話でお問い合わせいただく前に本説明書の「故障かな？と思ったら」をご参照ください。



ニコンカスタマーサポートセンター ナビダイヤル

0570-02-8000

- ・ 営業時間などの詳細については、上記のホームページをご覧ください。
- ・ ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、ニコンカスタマーサポートセンター (03) 6702-0577 におかけください。

ニコンイメージング会員「製品登録」のご案内

ニコンでは製品を安全に、安心してご使用いただくため「製品登録」へのご協力をお願いしております。ご登録いただいた製品に関するファームアップ情報や重要なお知らせなどをメールでご案内いたします。ニコンイメージング会員登録および製品登録は以下ニコンホームページからお手続きください。

ニコンイメージング会員のご案内

<https://www.nikon-image.com/enjoy/membership/about/>

ニコンイメージングサポートページのご案内

<https://www.nikon-image.com/support/>

最新の製品テクニカル情報や、ソフトウェアのアップデート情報をご覧ください。製品をより有効にご利用いただくために、定期的なアクセスをおすすめします。



株式会社 **ニコン**

株式会社 **ニコン イメージング ジャパン**

Printed in China

© 2019 Nikon Corporation



CT1B02(10)
6MQ04210-04